



# 3月の予定

(公)中央公民館 (子)子育て支援センター  
(町)町民会館 (さ)さんさん館 (健)健診ホール  
(温)温水プール (ふ)ふれあい公園PG場

- 2日(水) からだりセット③ 午後6時30分～8時(公)  
木質バイオマス事業成果報告会 午後6時30分～8時(健)
- 3日(木) ゴールドスポーツ教室(冬)⑦ 午後1時30分～3時(公)
- 4日(金) 寿大学講座【健康講話】 午前10時～正午(公)
- 6日(日) **【休日当番病院】**女満別中央病院 ☎74-2181  
プレママ学級③ 午前10時～11時30分(役場中ホール)
- 9日(水) からだりセット④ 午後6時30分～8時(公)
- 10日(木) ゴールドスポーツ教室(冬)⑧ 午後1時30分～3時(公)
- 11日(金) プレママ学級③ 午前10時～11時30分(役場中ホール)
- 13日(日) **【休日当番病院】**美幌 みやざわクリニック ☎75-0800  
アソビバ!つべつ【ゆきあそび】(21世紀の森)
- 16日(水) からだりセット⑤ 午後6時30分～8時(公)
- 20日(日) **【休日当番病院】**美幌 工藤医院 ☎73-3356
- 21日(月) **【休日当番病院】**美幌町立国保病院 ☎73-4111
- 23日(水) 日フィルセミナー・コンサート(公)
- 25日(金) 寿大学卒業・修了式 午前10時～正午(公)
- 27日(日) **【休日当番病院】**美幌 田中医院 ☎73-2913
- 28日(月) 乳幼児相談会 午前9時～11時(健)  
アソビバ!つべつ【まなび場】 午前9時30分～11時30分(公)
- 30日(火) アソビバ!つべつ【まなび場】 午前9時30分～11時30分(公)
- 31日(水) アソビバ!つべつ【まなび場】 午前9時30分～11時30分(公)

**【お知らせ】** 本紙および折り込みチラシに掲載されている行事予定などにつきましては、新型コロナウイルス感染症予防のため中止・延期になる場合があります。参加ご希望の方は、町ホームページをご覧ください。どうか、担当課・主催者に電話でご確認ください。

## 人の動き 令和4年1月末現在 ( )は前月比

|      |               |
|------|---------------|
| 人口   | 4,321人 (-10)  |
| 男性   | 2,115人 (-6)   |
| 女性   | 2,206人 (-4)   |
| 世帯   | 2,223戸 (-4)   |
| 高齢化率 | 45.20% 1,953人 |

### 【183】 まちなか再生事業(3)

まちづくりには、公共交通網の整備が欠かせない。つまり地域公共交通は目指すべき町の姿を実現するための「手段」として位置づけられる。

地域公共交通計画は利用者の意見を組み入れ、行政が主体的に決定し、必要なサービス水準を提示して民間に委ねる路線、委託する路線、直営路線、社会福祉協議会やNPO等に委ねる路線を仕分けして策定される。

津別町は、平成21年3月に、北見工業大学高橋先生の協力を得て、「津別町地域公共交通総合連携計画」を策定し、終期である令和元年度までに、開成線の民間バス会社への経営移譲、相生線と上里線の混乗スクールバス化や一部フリー乗降など、新たな運行体系に再編整備したほか、福祉有償運送も着実に定着してきた。

### たてよこプラス



町長 佐藤多一

「津別町地域公共交通計画」を新たに策定し、まずは昨年12月に「花バス」の運行と、75歳以上の方へのタクシー利用助成を開始した。また、平成21年3月には、歩いて暮らせる木の住まいづくりをテーマに、「津別町住生活基本計画」を策定し、これまでに中心市街地にプロポーザルによるまちなか団地などの建設や、民間による集合住宅建設の助成を行ってきた。これらは、人口減少に対応しコンパクト化を目指すまちづくり政策であり、その延長線上に現在の「まちなか再生事業」がある。空洞化が進む町を、できるだけ中心市街地に寄せ、そこに必要な施設を建設し町に賑わいと住民の利便性を高めていく計画であり、SDGSの考えにも合致する。買物環境はもとより、図書館や洒落た休憩施設を整えることにより、バスの待ち時間を有効に活用でき、利用者にとって新しい魅力的な移動のスタイルを提供することができる。町は未来に向かって変化を続けている。

その後、令和3年3月に、本町出身で地域公共交通マイスターでもある為国民の協力を得て、令和7年度を最終とする